

Intensive

TWICE PLAN プレゼンWORK

“プレゼン”ワーク スライド編

「世界が驚くプレゼンをしよう」
——聴く人たちを魅了する“プレゼンテーション実習”

TWICE PLANとは？



トゥワイス・プランは、中学・高校の探究学習で活用いただける実践的なPBLプログラムです。社会とつながり、生徒がモチベーション高く取り組める多彩なワークで、オンライン/オフライン両方での「探究の学び」の準備と本格的な実施をサポートします。

チームで繰り返し課題解決に取り組むスタイルは、協働しながら知識・技能を生かし、思考力・判断力・表現力を身につけるトレーニングに最適です。併せて、先生方に向けた効果的な探究学習のための研修もご提供します。

TWICE PLAN

お問い合わせ

株式会社トゥワイス・リサーチ・インスティテュート

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町1-11-804

Tel 03-6861-3553 / Fax 03-6861-3554

Mail info@twiceresearch.jp

URL <https://twiceresearch.jp>

スライドで、“本当に伝えたいこと”を整える

チームで設定した“トピック”についてのプレゼンづくりをする過程で、実社会で活かせるスキルをトレーニングするワークです。vol.2スライド編では、プレゼンの構成術やスライドデザインのコツを学び、わかりやすく整理されたプレゼンづくりにチャレンジします。

【身につく力】

自己表現力、プレゼンテーション力、コミュニケーション力、チームワーク力、情報収集・活用力、問題発見・解決力、論理的思考力、情報モラル、進路意識の向上

1

チームづくり、トピック選び

世の中で注目されていて
役に立つ話題は？

4～5人のチームをつくり、チーム名とリーダーを決めて、プレゼンの“トピック”を選びます。聞く人に何を届けると価値があるのかよく考えて、最も伝えたいポイントも見つけます。



2

プレゼン構成、スライドづくり

内容を整理して
念入りにリハーサル！

効果的なプレゼンの構成と、見やすいスライドをつくります。中身がまとまったら、さらにスライドを工夫。どのくらい整理されているかをよく確認しながら、リハーサルを繰り返します。

3

プレゼンテーション

「一番大切なこと」を
伝える、受け取る

各チーム8分間を目安にプレゼンテーション！他チームは、発表チームへのコメントをします。採点表をもとにみんなで審査をして“プレゼン・グランプリ”も決めます。



4

振り返り

振り返って感じたことを
しっかりつかまえて、次へ

これまでのワークを振り返って、チームでディスカッションします。最後はひとりひとりレポートを書いて終了です。

Point!

インテンシブワークのポイント！

インテンシブシリーズのワークブックは、取り組みをサポートする「Guide」が充実。ステップごとに要点と解説を参照できるので、短い時間でもスムーズにワークを進行することができ、リアルでもオンラインでも、柔軟に活用いただけます。

The voice of Teachers and Students

“プレゼン”ワークを体験した
先生方、生徒たちの感想です。

授業での様子やこの体験をとおして気づいたこと、実感したことなど、実際に教室でお聞きした声をご紹介します。

● 先生の声

● 生徒の声

生徒

スライドの作り方には、法則があることがわかりました。早くそれを生かして、またスライドをつくってみたいです！

生徒

学校でもよく発表のスライドをつくるけど、どうつくるといいかは学ぶ機会がなかったので、実際に作りながらそれを知ることができてとてもよかったです。

先生

生徒の「これを伝えたい！」という思いがそのままプレゼンの熱量につながっていました。いろいろなデータを持ってきて論理的に伝えているし、自然と「探究する姿勢」が身についていたと思います。

先生

やり方は一切指導しませんでした。生徒たちはガイドをもとに自分たちで工夫して見やすいデザインに仕上げ、説得力の高いプレゼンをしていました。

生徒

いま世の中で話題になっていることを、クラスメイトの「新たな発見につながる」ように考えてみると、今までの情報をまとめる発表とは違うんだなと気づきました。

